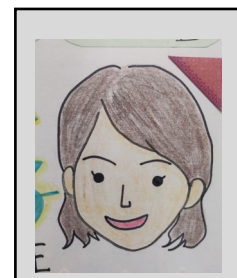


教員についての基本情報

教員名	江藤 真生子 (ETO Makiko)
担当教科と分野	保健体育科, 体育分野
研究分野	体育科教育学, 教師教育
担当授業	初等体育科教育法, 保健体育科教育法 A, 保健体育教材研究, 保健体育実践研究, 教職実践演習, 舞踊, バスケットボール
授業についての一言	子どもたちにとって意義のある体育授業とはどのような授業なのか, 子どもたちは何を楽しいと感じているのか, 子どもたちの視線に立ちって授業をつくるにはどうしたらいいのか,, ,一緒に考えていけるといいですね。



研究のキーワード

体育授業, 学び, 教材, ICT, 評価, 保健授業, 障がい者スポーツ, 教師・教師志望学生の成長・発達など

研究の内容など

体育授業の, 子ども, 教材, 教授(教師)の学びに関する研究を主なテーマとしています。体育授業で子どもたちは, 何を, どのように学んでいるのか, 楽しさ, できる, わかる, かかわるなどの多様な側面から子どもたちの学びについて考えます。教材については, 子どもたちの多様な側面も含め, どのような効果があったのかを検証します。

また, 現職の先生方とともに体育授業の実践研究を探究しています。授業づくりや振り返りなどを協働的に行い, よき伴走者でありたいと思っています。

これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容

学生や先生方が教育実習や日頃の実践を通して課題に思うことや問いを持ち, それを追究する研究テーマとなっています。以下は, これまでの学生の卒業研究の主なテーマです。

- 鉄棒運動における片膝かけ上がりの観察的評価基準作成の研究
- 学童の自由時間における集団遊びに関する研究  
—集団の社会化とメンバーの自立性・社会性に着目して—
- 沖縄県における小学校体育の専科教員の設置について
- 小学校体育の教師用指導書の分析-側方倒立回転に焦点をあてて-
- ハードル走におけるインターバルラン3歩達成群と未達成群の比較



ハードル走の実践研究

研究室の様子

保健体育専修では, 3年生から研究室にゼミ生として所属します。教育実習や実践の振り返りから個人の課題や問いを見出して取り組んでいるため, テーマとなる内容は様々です。ゼミでは, 学生同士が各テーマに関する課題について協議することもあり学び合っています。



↑ 公立実習で生徒に応援される実習生(^o^)